



## 「競争力ある福祉国家」とは -中道改革連合が目指す社会-

▶▶▶詳細は裏面へ

### 国政の動き

特別国会は当初の予定よりも8日間延長され、7月25日に閉会しました。終盤には、「防災庁設置法」、「再審法改正」、「皇室典範改正」、「国旗損壊罪法」、「副首都法」といった重要法案が相次いで成立しました。一方、衆議院の定数削減(比例代表のみ45人削減)法案は成立せず、継続審議となりました。

7月21日には、高市内閣初の「経済財政運営と改革の基本方針」(骨太の方針)が決定され、17の戦略分野を中心とした国内投資による「強い経済」が掲げられました。「社会保障国民会議」では、2027年度からの食料品消費税減税と、2029年度からの新しい給付制度が、8月上旬の取りまとめを目指して検討中です。



### 活動報告(6/26~7/26)

7月18日の東部区民館でのタウンミーティングには、多くの方にご参加いただきありがとうございました。皆様の生活に根ざしたリアルなお声を聴くことで、思いがけない気づきを得ることがたくさんあります。これからも、江戸川区内の各地で開催していきますので、お時間ありましたら是非ご参加ください。

7月4日には江戸川さんしょうがいフォーラム15周年を祝う会に出席しました。障がいを持つ方が自分らしく暮らせる社会を目指して活動を積み重ねてこられた関係者の皆様に敬意を表するとともに、今後のさらなる発展に向けて私もフォーラム会員として頑張りたいと思います。

瑞江七夕祭り、江戸川金魚まつりや、区内各地で開催された盆踊り大会にもお伺いし、地域の皆さまと交流することができました。多くの来場者でにぎわう笑顔あふれる夏の風物詩を通じて、江戸川の活気を肌で感じることができ、地域の魅力を改めて実感する機会となりました。

こうした地域行事は、人と人とのつながりを育み、まちの絆を深める大切な場であると感じています。

これからも地域の皆さまの声に耳を傾け、一つひとつの出会いを大切にしながら、安心して暮らせる江戸川区を目指して活動を続けてまいります。

### 「チームしばかつ」メンバー大募集

柴田かつゆきへの応援をお待ちしております！  
まずは公式LINEで「しばかつ」最新情報を受け取っていただくだけでもうれしいです！！後援会やボランティアへのご参加も募集しております。

公式LINE



X (Twitter)



物価高、賃金・年金、医療・介護、子育て…皆様から将来へのさまざまな不安を伺います。こうした不安をなくしていくことは、福祉の問題というだけでなく、日本の経済を成長させ、競争力を強めることにもつながります。

中道改革連合は7月14日、この考え方を「**競争力ある福祉国家—安心が挑戦を生み、挑戦が未来をつくる**」という政権ビジョンとして示しました。

日本で急速に進む高齢化と人口減少を、単なる国力の衰退と捉えるのではなく、それをきっかけに一人ひとりの能力や個性を最大限に発揮できる国に作り変えることによって、成熟した社会としての経済成長と競争力を実現しようというビジョンです。

ここでいう「**競争力**」とは、**強い企業や一部の人だけの力ではありません。十分な社会保障と公正なルールの下で、誰もが能力を発揮し、新しい価値を生み出せる社会全体の力です。**私は、このビジョンの中でも、特に次の3点を大切にしたいと考えています。

### 【① 社会保障は競争力を生み出す投資】

日々の生活や失業、病気、介護、子育てなどへの不安が大きければ、人は消費を控え、転職や起業、学び直しへの挑戦をためらいます。

反対に、どんな時でも住まい・暮らしや子育てが支えられ、必要な医療や介護を受けられ、失敗しても再出発できるという安心感があれば、人はチャレンジしやすくなります。生活の不安が和らげば消費が増え、働く人の選択肢も広がり、新しい事業や技術も生まれます。

**社会保障は、経済成長の成果を分配するだけのものではありません。人への投資によって経済成長をつくる、社会の基盤です。「弱い人を助ける福祉」から「一人ひとりの可能性を広げる福祉」へ転換する。**

これは私が以前から掲げてきた「**社会保障立国**」の考え方です。

### 【② 人の力を生かして競争力を高める】

人口や労働時間を増やすだけの経済成長には限界があります。これからは、**同じ労働時間でも、より価値の高い仕事や製品を生み出し、その成果を働く人の賃金に還元し、消費の拡大につなげていくことが重要です。**

AI、ロボット、医療・環境技術、コンテンツや文化産業など、日本の強みを生かせる高付加価値分野を育てます。そして新しい技術を、人手不足や医療・教育格差などの社会課題の解決にも活用します。

また、働く人の学び直し、キャリア形成、就労支援を充実させて、雇用を安定させるだけではなく、より良い仕事への移動と再挑戦を支えます。

国際的な視点も必要です。国内の雇用や産業を守りながら、世界の海外の人材・知識・技術・市場ともつながる「秩序ある開放」を進めます。

### 【③ 次世代への投資で、未来の競争力を育てる】

家庭の経済状況や生育環境などによって、子どもの可能性が閉ざされてはなりません。**教育格差を人生格差にしないことは、人権の問題だけでなく、日本の将来の競争力を左右する問題です。**

地域の産業や教育を強化し、食料・エネルギーの国産化や防災・インフラへの投資も進め、**住む場所にかかわらず、働き、学び、挑戦できる国**を目指します。

**安心があるから、人は挑戦できる。挑戦が新しい価値と成長を生み、その成果を再び人への投資に回す。**

私は、この「**希望の循環**」を江戸川区から作っていきたいと考えています。

今回は、まだ「中間とりまとめ」です。このビジョンについてのご意見や、政治にもっと力を入れてほしい課題を、ぜひお聞かせください。

(政権ビジョンの全文はこちら→)



## 柴田かつゆき プロフィール

1968年10月生まれ。開成中高・東大法学部卒  
「困っている人を、助けたい。」との想いから弁護士となり、今年で31年を迎える。司法研修所刑事弁護教官、第二東京弁護士会副会長などを務めた。刑事事件の弁護人などの経験から国会議員を志し、2024年10月の衆議院選挙で初当選。2026年2月には落選し、次回選挙を目指して活動中。政治信条は「社会保障立国」「利権より人権」「トリクルアップ経済(「下から」の経済成長)」

## 編集後記～スタッフSのひとりごと

7月21日から多くの学校が夏休みに入りましたね。私は宿題を後回しにするタイプで、絵日記の天気が分からなくて困りました。今ならウェブサイトで検索すればあつと言う間に問題解決ですが、その頃は、デパートなどお天気が貼り出されたりしたこともありました。

まだ今年の自由研究が決まっていらないなら、国会見学に行きませんか。「国会議事堂の秘密」「法律はどうやってできるの?」「日本の選挙の仕組み」など、ニュースの現場を体験できますよ。



◀◀◀公式サイトはこちらから

〒134-0091

柴田かつゆき事務所

東京都江戸川区船堀1-4-10 第2乙女屋マンション 604

TEL 050-8886-1651 / MAIL office.kshibata@gmail.com